

バックカントリーを 楽しむ皆さんへ

安全に向けた準備

1

仲間のレベル・ルート・
山の地形などの把握

2

天候・雪崩箇所の確認

3

冬山の主な装備

「雪崩対策」「予備の防寒具」
「軽食、水分」「地図(マップ)」「携帯電話」など



写真協力:「日本スキー教程安全編」(公財)全日本スキー連盟

4

登山計画・登山届

緊急時に捜索活動をスムーズに行うために必要です

バックカントリーについて詳細

日本語版



English



全国山域の登山届けは
「コンパス」から! 警察や自治体と連携しています。

コンパス登山届は「提出」するから
家族や親しい友人と「共有」するへ

http://www.mt-compass.com

全国スキー安全対策協議会

《覚えておいてほしいこと》

【バックカントリーとは】

スキー場の管理区域以外で、自然そのままの雪山を滑ることをいいます。

【スキー場管理区域とは】

コース・ゲレンデ・リフト等の事業者が安全管理を行っている区域を『管理区域』といい、それ以外の区域を『管理区域外』といいます。

スキー場の管理区域では、そのスキー場パトロールの指示と定められているルールに従わなければいけません。

【立入禁止区域（滑走禁止エリア）とは】

スキー場の管理区域内で、滑走すると他の人と衝突する危険、雪崩を誘発する危険、地形的に危険な箇所があるなどの理由から立入禁止（滑走禁止）している区域で、ロープ・看板などやコースマップにより立入禁止を示しています。

協力団体

長野県
長野地域振興局

公益財団法人
全日本スキー連盟

公益社団法人
日本プロスキー教師協会

